

公表

事業所における自己評価総括表（放デイ）

○事業所名	タイトル		
○保護者評価実施期間	2026年3月1日		～ 2026年3月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16	(回答者数) 11
○従業者評価実施期間	2026年3月1日		～ 2026年3月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 3
○事業者向け自己評価表作成日	2026年5月1日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	安心して過ごせる環境（清潔・構造化・スペース確保）	個別スペースの確保、清潔さの維持、構造化された環境づくり	地域交流の不足（児童館・地域の子どもの関わりが少ない）
2	職員の専門性と一貫した支援体制	多職種での計画検討、支援前後の打合せ、記録の徹底、PDCAの実施	標準化アセスメントツール（ICT）の不足、支援内容の“見える化”
3	保護者との丁寧なコミュニケーション	計画説明、日々の共有、相談対応、面談の実施	家族支援プログラム（ペアトレ等）の不足、案内方法の改善

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域交流の不足	児童館・地域住民との交流が少ない 地域イベントの企画不足	地域の子どもの合同活動 地域住民を招く行事の開催 学校・児童館との連携強化
2	家族支援プログラムの不足	ペアレントトレーニング等の実施頻度が少ない 案内方法が限定的	家族支援プログラムの定期開催 SNS・通信での案内強化 家庭の困りごとに寄り添う相談体制の充実
3	情報発信・取り組みの見える化不足	通信の更新不足 訓練内容や工夫が伝わりにくい	活動報告の定期発信 訓練内容紹介コーナーの設置 安全対策やヒヤリハットの共有